

# 廃液固化剤「アット・ユーマ」のご提案

## 廃液固化剤「アット・ユーマ」

ワックス剥離洗浄廃水をはじめ、処理が難しい廃水をおから状にし、産廃として容易に廃棄できる商品です。

### ■アット・ユーマ

ビルメンテナンスや清掃業におけるワックス剥離洗浄廃水の処理剤として開発された商品です。

ワックス剥離洗浄廃水のみならず、液体の廃水であれば「おから状」に処理できます。（※溶剤や100%油分は不可）持ち運びが困難な液体の廃棄物を固化し、産業廃棄物として廃棄可能にします。



アット・ユーマ

### 用途

- ワックス剥離廃液処理
- エアコン洗浄後の強アルカリ廃液処理
- 屋外イベントのフードコーナーの廃液処理

### 性状、荷姿

- 固体粉末、1kg包装袋入り

### プロセス



1  
あらかじめ、パール缶にゴミ袋(容量45Lのもの)をセットしておきます。廃液が漏れ出さないように二重にする事をお勧めします。



2  
パール缶に廃液を15L注ぎ入れます。パール缶外側の溝が15Lの目印になります。



3  
「アット・ユーマ」1袋(1kg)を入れ30秒ほどかき混ぜ、そのままの状態ですら約1分ほどおいておきます。



4  
2分後には、おから状に固化しています。固化が不十分の場合は、「アット・ユーマ」を追加するか又はそのまま数分おいてください。



5  
取り出すときはパール缶を横に倒し、袋ごと引き抜きます。



6  
固化物を事業所から廃棄する場合は、産業廃棄物の廃プラもしくは汚泥に分類されます。家庭から廃棄する場合は、一般ゴミ(可燃物)として分類されます。

### 特徴

- 類似製品と比較し、少量の添加で高い凝固力、速やかに固化させます。
- 廃水に「アット・ユーマ」を添加し、攪拌するのみ、処理が簡単です。
- ワックス剥離廃液や、洗浄液の処理のみならず、水分を多く含む残飯等も固化し、容易に廃棄できます。

### 保存方法

- 湿気の低い冷暗所にて保管してください。
- 開封後は速やかに使い切ってください。

# アット・ユーマのご提案

## ■現状のハンドリング事例



## ■アット・ユーマ導入時のハンドリング事例

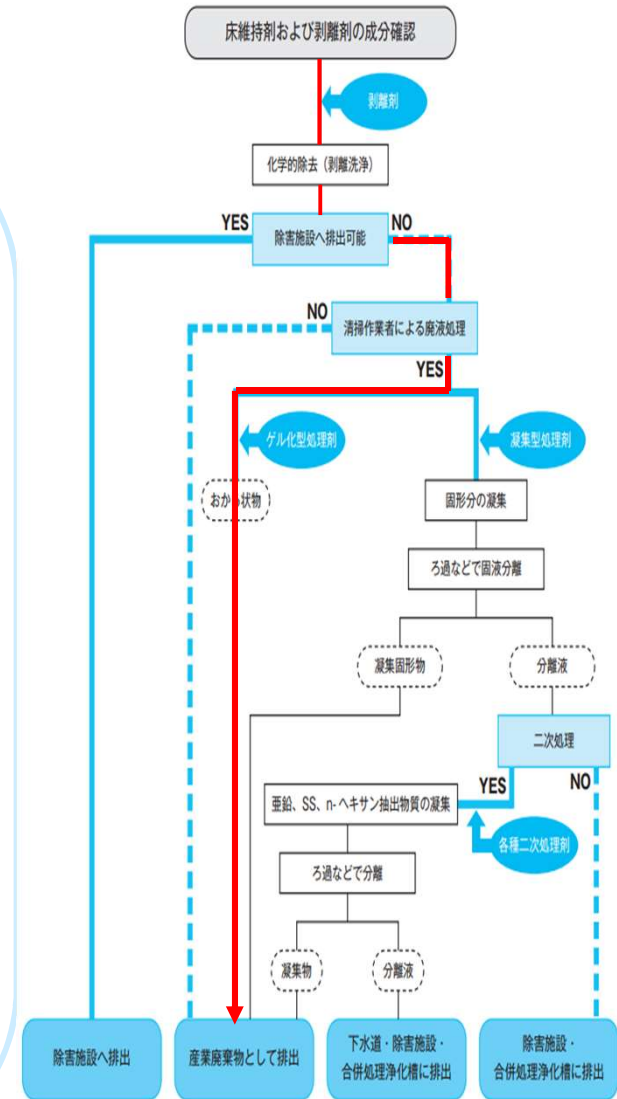


- ・小樽から大樽へ移し替える作業
  - ・小樽の洗浄作業
- 工数が短縮できます

# アット・ユーマのご提案

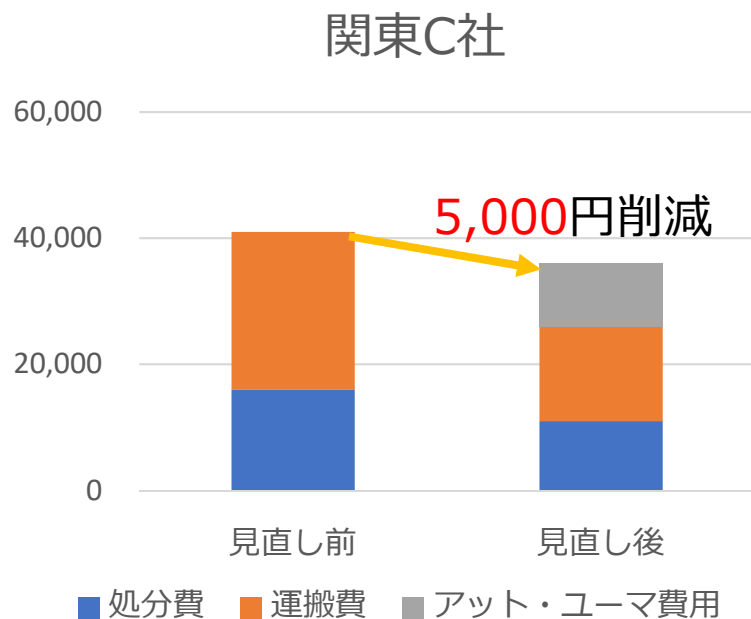
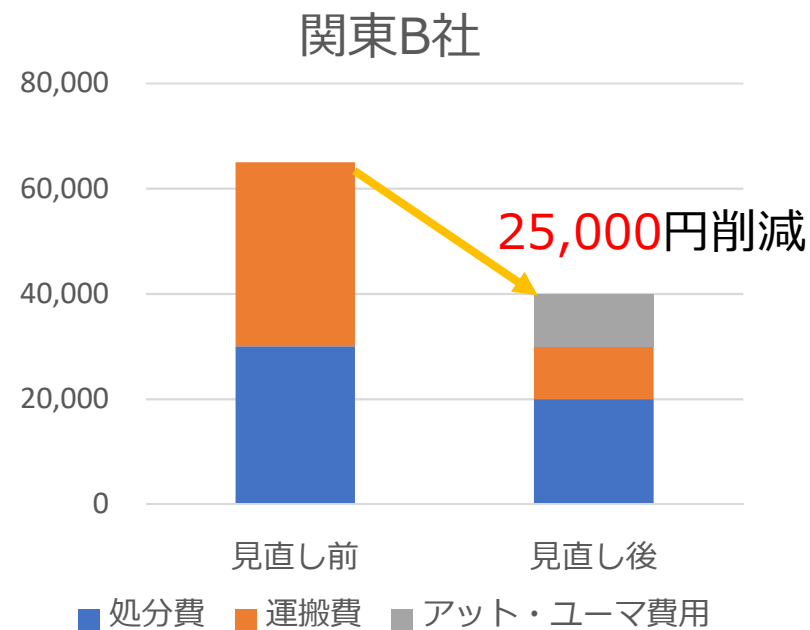
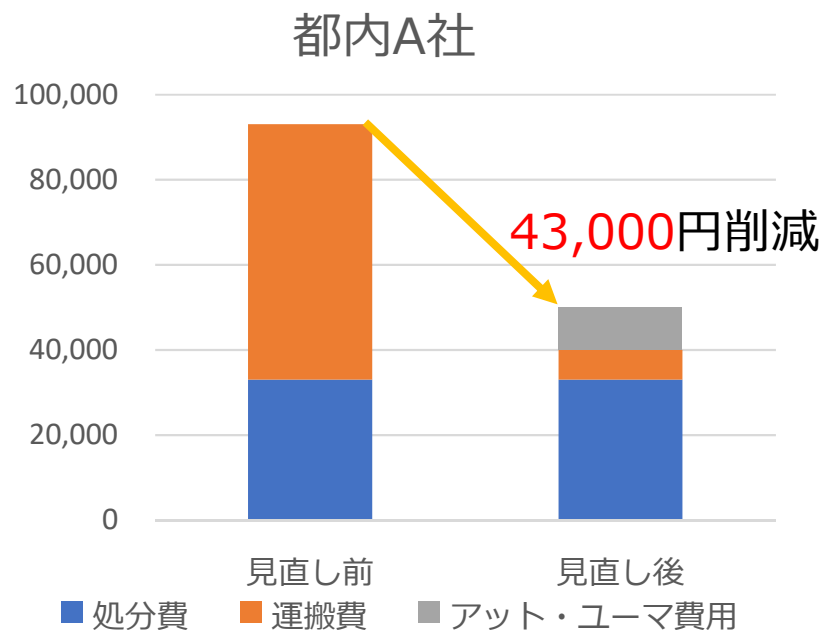
廃液にアット・ユーマを混ぜると・・・

- ① “おから状”（固化物）になり取扱いが容易になることから液漏れが軽減します
- ② 処理物の廃棄は、産業廃棄物の廃プラスチックまたは汚泥に分類され安価になります
- ③ 現場作業の工数を削減できます



“おから状”にすることによりフェーズを簡略化することができます。

●産業廃棄物回収費用見直し事例 ※廃アルカリ（200ℓの場合）



見直し後は、アット・ユーマ薬剤費を含めても見直し前よりコストダウンできます。

ご検討のほど何卒宜しくお願い致します。

**※地域により回収費用は異なります。**